

ねん どかつどうほうしんあん  
2011年度活動方針案

ほっかいどう やかんちゅうがく かい ねん がつ にち ぎ むきょういく じっしつてき  
「北海道に夜間中学をつくる会」は2007年5月19日に、義務教育が実質的に  
え 得られなかった人たちの学ぶ権利を保障することを目指して、つぎの5項目の  
よぼう じつげん もと ほっそく  
要望の実現を求めて発足しました。

ほっかいどう こう やくわり にな こうりつやかんちゅうがっこう こうりつちゅうがっこうやかん  
・北海道におけるセンター校の役割を担う、公立夜間中学校(公立中学校夜間  
がっきゅう さっぽろし かいせつ  
学級)の札幌市での開設。

どうない じしゅ やかんちゅうがく うんえい じんかんだんたい たい がっこう きょうしつ しゅ  
・道内の自主夜間中学を運営する民間団体に対する、学校の教室を主とする  
しせつ ていきょう ざいせいてきしえん  
施設の提供と財政的支援。

きょういく う きかい ほしょう こじんきょうし はけん しさく  
・教育を受ける機会を保障するため、個人教師の派遣などの施策。

きそん がっこう う い たいしょうしゃ かくだい  
・シニアスクールなど、既存の学校の受け入れ対象者の拡大。

じゅうしょへんこうとどけ びょういん もんしんひょう こうてきしょるい かんじ くる  
・住所変更届や病院の問診票など、公的書類の漢字にひらがなをふり、苦しみ  
やわ  
を和らげること。

た ひつよう しさく  
・その他必要な施策。

ご ぜんどう とし かいせつ あさひかわえんゆうじゅく ねんめ  
その後、全道4都市での自主夜間中学の開設がなされ、旭川遠友塾は3年目  
はい ほんねん だいいっかい そつぎょうせい だ はこだて くしろ  
に入り、本年3月、第一回の卒業生を出しました。函館遠友塾、釧路「くるか  
い」は3年目を迎え、今年度第一回の卒業生を出す予定です。

かく じゅこうせい がくしゅうしゃ  
そうしたなか、北海道内各自主夜間中学の受講生や学習者さんたち、スタッ

しえんしゃ こうりゆう すす  
フや支援者たちの交流が進んでおります。

さっぽろえんゆうじゅく しりつこうりょうちゅうがっこう きょうしつ しょう  
また、札幌遠友塾においても、札幌市立向陵中学校の教室を使用した

じゅぎょう じゅぎょう じゅうじつ きょうどうじぎょう じっし さっぽろし  
授業から、いっそう授業の充実にむけた「共同事業の実施」など、札幌市に

ようぼう  
要望をしてきました。

こうりゆう ぎょうせい ようぼう じつげん つぎ こうもく  
このような交流や行政にむけた要望の実現のため、次の項目にあげた

こんねんど かつどう すす  
今年度の活動を進めていきます。

ぜんどう じしゅやかんちゅうがく まなひとひと つど しえん  
1. 全道に「自主夜間中学」という、「みずから学びたい人々が集い、それ支援

ひとびつ とも じつげん ば ひろ  
する人々と共に“学び”を実現する場」をさらに広げてゆきます。

かくち かいじょうかくほ ぎょうせいこうしょう  
そのために、各地の自主夜間中学の会場確保にむけた行政交渉などさ  
まざまな支援をおこないます。

どうない せいかつたいけんはっぴょう えいが  
また、道内自主夜間中学の活動による「生活体験発表」や映画『こんば  
んは』の上映活動、札幌遠友塾のこれまでの活動（講演会や報道されたDVD

じょうえい そつぎょうぶんしゅう ねん つど きろく  
の上映、「各自主夜間中学の卒業文集」「20年の集いの記録」など）によ

あら ちいき ば  
り、新たな地域に“学びの場”をつくりだす活動をおこないます。

ほっかいどう しゅうかい  
2. 北海道自主夜間中学交流集会による「全道自主夜間中学生・生活体験

はっぴょうかい じっし しえんしゃ じゅぎょうけんがく けんしゅう  
発表会」の実施やスタッフ・支援者の授業見学と研修交流をおこないま  
す。

ことし がつ じっこういいん だ  
今年9月、札幌市において、各自主夜間中学から実行委員を出した「生

よてい  
活体験発表会」を予定しております。このように、道内各自主夜間中学の

じしゅせい そんちょう ちゅうがくせい かんきょう  
自主性を尊重しながら、自主夜間中学生の「学びの場」の環境をいっそ

じゅうじつ とりくみ  
う 充 実 する 取 組 を お こ な い ます。

3. ぜんこく や かんちゅうがっこうけんきゅうかい れんけい かつどう ひと  
全 国 夜 間 中 学 校 研 究 会 と 連 携 し た 活 動 を お こ な い ます。「す べ て の 人 に

ぎ む きょういく とくべついいんかい ほんねん がつかいさい たいかい  
義 務 教 育 を ! 特 別 委 員 会 」 や、本 年 12 月 開 催 の 全 国 夜 間 中 学 校 研 究 大 会

おおさかし さんか どうない こうりつ かいせつ うんどう  
(大 阪 市) に 参 加 し、道 内 に お い て の 公 立 夜 間 中 学 校 の 開 設 の 運 動 に つ ら  
な り ます。

4. ぎかい ぎょうせい はたら どういつちほうせんきょりっこうほよていしゃ だ  
議 会 や 行 政 へ の 働 き かけ に つ い て、統 一 地 方 選 挙 立 候 補 予 定 者 に 出 し た

こうかいしつもんじょう かいどう ほっかいどう どうぎかいかくとうは さっぽろし さっぽろしぎかい  
「公 開 質 問 状 」 の 回 答 か ら、北 海 道、道 議 会 各 党 派、札 幌 市、札 幌 市 議 会

ぐたいてき じつげん もと  
各 党 派 へ、そ の 具 体 的 な 実 現 を 求 め ます。

しょうがく ちゅうがく こうとうがっこう きょうしつしゅう  
・ 小 学 ・ 中 学 ・ 高 等 学 校 な ど の 教 室 使 用

きそん ぎ む きょういくみしゅうりょうしゃ う い  
・ 既 存 の 小 学 校、中 学 校 で の 「義 務 教 育 未 修 了 者」の 受 け 入 れ

たいしょくきょういん しょうかい  
・ 退 職 教 員 の 紹 介

きょうしつしゅうりょう ざいせいてきしえん  
・ 教 室 使 用 料 な ど 財 政 的 支 援

・ 公 立 夜 間 中 学 校 の 北 海 道 と 札 幌 市 と で 共 同 設 置

5. さっぽろえんゆうじゅく じゅぎょうないよう じゅうじつ めざ しりつこうりょうちゅう  
札 幌 遠 友 塾 の 授 業 内 容 の 充 実 を 目 指 し、札 幌 市 立 向 陵 中 学 校 の 教 室 使

かくだい せいと きょうしょくいん ふぼ ちいきじゅうみん こうりゅう  
用 の 拡 大 と 学 校 生 徒、教 職 員、父 母 や 地 域 住 民 と の 交 流 が は か ら れ て

きてお います。そ れ を いっ そ う 深 め る た め に、札 幌 市 教 育 委 員 会 と 窓 口 レ

べル の 交 渉 を し、札 幌 遠 友 塾 文 化 祭 や 公 開 授 業 な ど の 実 施 が 検 討 さ れ て

い る こ と な ど、具 体 的 な 実 現 が は か ら れ る よう 働 き かけ を お こ な い ます。

ちゅう じ む きょくちゅう  
注 ) 窓 口 交 渉 は、北 海 道 に 夜 間 中 学 を つ くる 会 か ら 事 務 局 長 と 事 務 局

じちょう めい さっぽろえんゆうじゅく ふくだいひょう し きょういしょうがいがくしゅうすいしんか  
次長2名、札幌遠友塾から副代表1名とで、市教委生涯学習推進課と

かだい  
課題ごとにおこなっております。

ふとうこう こ まな けんり まも ゆた せいちょう ねが  
6. 不登校の子どもたちの学ぶ権利を守り、子どもたちの豊かな成長を願い

かつどう れんけい そうご きちよう けいけん こうりゅう ふか  
活動しているフリースクールと連携し、相互の貴重な経験を交流し深めて

ば ほうほう み  
いく場と方法を見つけていきます。